

『市進』はどんな塾？（中学生 VER.）

① 1クラス定員 20名までの集団指導塾です。

授業前後で質問可能ですし、映像による解説授業はいつでも視聴できるので、良質かつ十分な勉強時間を確保できます。もちろん自習室は随時利用可能です。

学年	指導科目	曜日	時間帯
中1	英数国理社	水・金	19:30~21:30
中2	英数国理社	火・金	19:30~21:30
中3	英数国理社	火・木・土	19:30~21:30

※中1・中2は、週2回通塾で5教科の勉強を効果的にできます。

②学校の一步先を勉強するカリキュラムです。

塾で勉強したことを、後で学校でも学びます。塾で教わっているから、学校の勉強もすいすいと頭に入ってきます。入試から逆算し、学校との相乗効果を狙って緻密なカリキュラムが組まれています。極端な先取りはしていません。難問ばかり扱うということもありえません。「市進に通えば学校の成績も上がるし、入試でも成功する。」市進の実現したいことはシンプルです。

③宿題は1日1時間程度からです。

部活に参加している生徒さんが大半なので、過大な課題は無意味どころか害ですらあります。1日2時間の授業に対して、1~2時間の宿題（ホームタスク）が付きます。当日勉強した内容の類題中心ですから、手がつけられないなどということはありません。

④公津の杜中・酒々井中・西中・吾妻中・印旛中のエリアです。

地元の公津の杜中が一番多いのですが、それ以外の中学からも通ってもらっています。学年上位の生徒さんが比較的多くなっていますが、難問ばかり扱って基礎を軽くなどということは決してありません。授業のレベルはおおよそ「学校の真ん中以上」の生徒さんがついてこられるものです。

⑤県立第一志望の生徒さんが多いです。

5教科を勉強することが基本になっているのは上記によりますが、現在は難関私立高もほとんど5教科受験になっています。県立も私立も市進にお任せ下さい。

2026年春の合格実績の一部をお伝えすると、

県立船橋・・・1名	東葛飾・・・1名	佐倉・・・6名	八千代・・・1名
幕張総合・・・1名	成田国際・・・1名	佐原・・・1名	
私立市川・・・1名	私立成田・・・10名	他	

おまけ

県立高校入試の真実

①中学校の成績：入試当日の試験＝□：□

正解は **2：8** です。中学校3年間の通知表の合計点が135点、入試当日の試験が500点の合計635点満点で合否が決まります。例えば、国語の評定を3から5に上げるのはかなり大変なことです。これは入試本番で漢字1問（2点）と等価です。学校の成績が良くても入試本番で得点できないと合格できないのが県立入試です。

さらに言うと、県立千葉、県立船橋、千葉東、佐倉などの難関高は、通知表の比重を半分にしています。つまり、**1：9** です。

では学校の成績は軽視していいかというと、当然よくありません。特に難関高受験者は学校の成績は取れて当たり前の生徒さんがほとんどです。1年生のうちから実技教科も含めて、いやむしろ実技教科で差をつけられないように努力してきちんと成績を残し、さらに入試本番での得点力を磨いていくべきです。

② 2025年度県立高校入試平均点は□点である。

正解は **262点** です。1科目あたり **52点** です。全国でも5本の指に入るほど難しい試験です。学校の勉強にプラスアルファが求められるのも頷けます。

今後も **250点～275点** の間に落ち着くでしょう。

(※2026年度は未発表ですが、10点前後上がる(易化)と思われます。)